

TEAM-YONESIRO

レポート

こだぬき

## 現場レポート Vol.2(前編) ～米代川外川原地区河道掘削工事～

こんにちは！最近めっきり寒くなって、ホッカイロが手放せない「こだぬき」です。  
先日にはついにコタツをひっぱりだして、毎日ぬくぬくとすごしております。  
みなさまも風邪などひかないよう、ご自愛くださいませ～。

さて今回は、少し遠出して大館市まで行ってきました！  
大館市外川原地区の「米代川外川原地区河道掘削工事」の現場です！  
…少しむずかしい言葉がでてきましたね～(;^\_^)  
河道掘削とはなんぞや？という人のために、解説しましょう！



**河道掘削(かどうくっさく)**とは、河川敷の土砂を掘って取りのぞくことです。

河道掘削をすることで、土を掘ったぶん水が流れる空間ができ、川の水位が下がります。  
そのため川があふれてはん濫することを防ぐことができるそうです。(下の図をごらんください↓)

「側溝にたまった泥やごみを掃除して、流れをよくする」というのを想像していただくと、わかりやすいかと思います。



ダムを整備したり、堤防をつくったりと、洪水被害を軽減する方法はいろいろありますが、その土地・場所にあった方法を選んでいるのだとか。外川原地区にはこの河道掘削がぴったり！というわけなんですね～(ノ・ω・)ノ\*°。

現場ではもうほとんど掘削は終わっており、残りの作業は土を運び出すだけで、それも半分ほど終わっているとのことでした。  
運搬は1日に10トン積みのダンプトラック26台で5往復しており、**単純計算で130台分！**(約600立方メートル)  
**小学校の25mプールで約1.7杯分を1日で運んでいます！**  
そうかんがえると途方もない量ですね～(;^\_^)  
工事現場で働くみなさま、本当に、おつかれさまです。



さて、次回の後編では、この工事で使われている最新のスーパーテクノロジーについて紹介します！お楽しみに～！！